

# りそな 経済フラッシュ

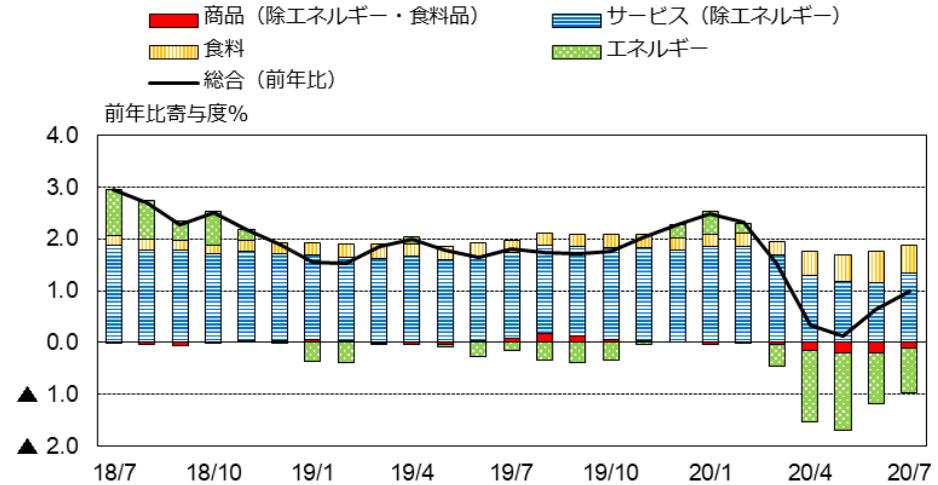
## (米国7月消費者物価指数)

◎注意事項をよくお読み下さい



- ◆ 7月の消費者物価指数(総合)は前年比+1.0% (6月+0.6%)、食料品とエネルギーを除くコア指数は前年比+1.6% (同+1.2%) といずれも伸びを拡大。前月比は総合+0.6%、コア+0.6%とともに2か月連続でプラスとなった。
- ◆ 新型コロナの影響により3月～5月に大幅に低下していた項目(衣料品や航空運賃、宿泊代、レンタカー)等の回復が続くコア物価上昇をけん引。今月は振れの比較的大きい新車や中古車の価格上昇がみられたことも押し上げ要因となった。
- ◆ 総合指数は食料品価格が下落となった一方で原油高によるエネルギー価格上昇が続く前月比+0.6%の伸び。
- ◆ 6月に前月比+0.1%と上昇幅を縮小した家賃は今月は+0.2%に伸びを拡大。家賃の動向は物価全体に与える影響が大きく、一方向に下落する状況ではないことは安定的なインフレ環境を維持するうえで安心材料。
- ◆ 新型コロナによる需要の低迷は当面消費者物価の下押し圧力として残る。物価上昇が2%を超える環境は考えづらく、FRBは当面の間現状の低金利政策を継続する見通し。

### 【消費者物価指数の項目別寄与度】

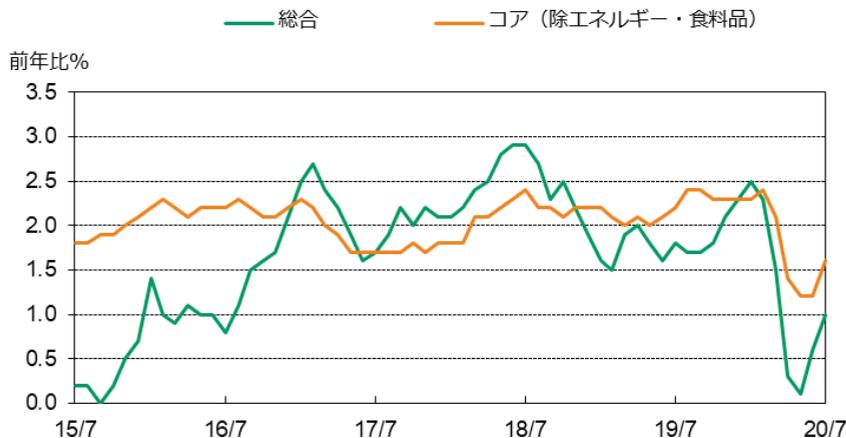


### 【消費者物価指数の内訳】

(%)	ウェイト	前月比			前年比		
		20/5月	20/6月	20/7月	20/5月	20/6月	20/7月
総合	100.0	▲ 0.1%	0.6%	0.6%	0.1%	0.6%	1.0%
コア (除エネルギー・食料品)	79.7	▲ 0.1%	0.2%	0.6%	1.2%	1.2%	1.6%
食料品	14.1	0.7%	0.6%	▲ 0.4%	4.0%	4.5%	4.1%
家庭食料品	7.9	1.0%	0.7%	▲ 1.1%	4.8%	5.6%	4.6%
外食	6.3	0.4%	0.5%	0.5%	2.9%	3.1%	3.4%
エネルギー	6.2	▲ 1.8%	5.1%	2.5%	▲ 18.9%	▲ 12.6%	▲ 11.2%
ガソリン	2.8	▲ 3.5%	12.3%	5.6%	▲ 33.8%	▲ 23.4%	▲ 20.3%
エネルギーサービス	3.1	▲ 0.5%	▲ 0.2%	0.0%	▲ 0.2%	0.1%	▲ 0.1%
商品 (除エネルギー・食料品)	20.1	▲ 0.2%	0.2%	0.7%	▲ 1.0%	▲ 1.1%	▲ 0.5%
衣料品	2.7	▲ 2.3%	1.7%	1.1%	▲ 7.9%	▲ 7.3%	▲ 6.5%
新車	3.7	0.3%	0.0%	0.8%	▲ 0.3%	▲ 0.2%	0.5%
中古車	2.6	▲ 0.4%	▲ 1.2%	2.3%	▲ 0.4%	▲ 2.8%	▲ 0.9%
医薬品	1.6	0.1%	0.2%	0.0%	0.8%	1.3%	1.1%
サービス (除エネルギー)	59.6	0.0%	0.3%	0.6%	2.0%	1.9%	2.3%
居住費	33.4	0.2%	0.1%	0.2%	2.5%	2.4%	2.3%
医療費	7.4	0.6%	0.5%	0.5%	5.9%	6.0%	5.9%
輸送サービス	5.2	▲ 3.6%	2.1%	3.6%	▲ 8.7%	▲ 7.0%	▲ 3.7%

【出所】米労働省、Bloomberg、Haver Analytics

### 【消費者物価指数の推移(前年比)】



◎注意事項

当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否とにかかわらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることもあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。取引時期などの最終決定はお客様ご自身の判断でなされるようお願い致します。

お問い合わせは、取引店の担当者までご連絡ください。